

ナウ！シニア&ウエイトマネジメント フードの給与量と保存方法

●給与量

犬の体重	1日の給与量				
	1～5kg	6～10kg	11～20kg	21～40kg	41～50kg
減量時	21～99g	81～166g	128～280g	208～472g	343～558g
体重維持時	29～99g	113～166g	179～280g	291～472g	481～558g

※フードのカロリーから、フード量をオンリーワンワン独自に計算したものです。(参考図書:小動物の臨床栄養学)

給与量はいくらでも目安ではありません。 個体差があり、食べる量に幅がありますので、わんちゃんの様子と便の様子を見ながら調整してください。

●おすすめの量(1日分)

コーギーなどの中型犬 : 160g～200g
 小型犬 (3kg～6kg) : 70g～120g
 小型犬 (1kg～3kg) : 30g～90g

☆個体差があり、食べる量に幅がありますので、わんちゃんの様子を見ながら調整してください。
 ☆子犬の時は体をつくるとても大切な時期です。太ることを気にする必要はありません。

しっかりご飯を食べさせてあげてください。

☆安易にトッピングをはじめると、ドッグフードを食べなくなるがよくあります。

栄養バランスも崩れますから、トッピングはしないで下さい。

☆「お楽しみのおやつ」は必要ないです。太りすぎやフードを食べなくなる大きな原因になります。

☆成犬用のフードへの切り替えは、生後10ヶ月～1歳くらいでお勧めしています。

切り替えについてわからないことなどございましたら、いつでもご連絡下さい。

●保存方法

フードはわんちゃんの大切な食べ物です。保存には十分お気をつけください。

- ・パッケージのまま、開封口を洗濯バサミなどで完全に閉じる。
- ・風邪通りの良い涼しいところに保管する。
- ・適度な常温(26℃以下)で保管する。
- ・直射日光の当たらない場所に保管する。

●こんな保存はやめてください！

- ・湿度が多いところ 脱衣場・台所など
カビが生えます。
- ・高温、直射日光の当たる場所
油が回り、ゲリなどを引き起こしたり、食べ付が悪くなる原因になります。
- ・エアコン下や冷蔵庫など、室温と温度が大幅に違う場所
- ・外で保管 高温になり、いたみます。
- ・少しでも開封したものを長く保存
虫がついたりします
- ・中身だけを、別容器・袋の中に移して保存

■ご不明な点はこちらまで

密封容器にうつしての保存はおすすめしません。

フードを容器に移して保存すると、フードに「におい」がつくことがありますのでおすすめしません。密封容器などに入れて保管する場合は、フードを直接容器に移すのではなく袋ごと保管してください。

オンリーワンワン

0866-57-9057

受付時間：10：00～17：00 (平日のみ)

●フードの詳しい情報はホームページやE-Mailでも(24時間受付)

<http://www.onlywanwan.jp>

E-mail: food@onlywanwan.jp